

広島市立舟入市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。研究への利用を希望されない場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。

研究課題名	肺炎診療における多項目肺炎パネル検査の臨床的有用性に関する検討
倫理委員会承認番号	No.2026015（承認後に記載）
研究の対象	2022年12月1日以降に広島市立舟入市民病院で肺炎または下気道感染症が疑われ、診療上、喀痰等の下気道検体を用いたBioFire FilmArray Pneumonia Panel plus（肺炎パネル）検査を受けられた15歳以上の患者さんを対象とします。症例は2030年3月31日まで継続的に登録する予定です。
研究目的・方法	研究目的：肺炎診療における肺炎パネルの臨床的有用性を多角的に検討することを目的とします。肺炎パネルによる病原体検出や病因診断への寄与、一般細菌培養その他の微生物学的検査との一致性や追加情報、喀痰等の検体品質による影響、抗菌薬治療への影響などを評価します。 研究方法：通常診療で得られた診療録および検査結果を用いる観察研究です。患者さんの背景、肺炎の種類・重症度、血液・画像検査、喀痰等の検体品質、肺炎パネル・培養・血液培養・尿中抗原・その他の核酸検査等の結果、抗菌薬治療、臨床経過などを収集し、研究目的に応じて比較・解析します。本研究のために新たな検体採取、検査、投薬その他の介入を行うことはありません。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、喫煙歴、基礎疾患、生活・介護状況、肺炎区分・重症度、抗菌薬投与歴、血液検査・画像検査所見、喀痰等の検体種類・品質、肺炎パネル・一般細菌培養・血液培養・尿中抗原・核酸検査等の微生物学的検査結果、治療内容、臨床転帰等。 本研究のために新たに試料を採取することはありません。
外部への試料・情報の提供	本研究は広島市立舟入市民病院で実施する単施設研究であり、原則として研究目的で外部機関へ個人を特定できる情報を提供することはありません。学会発表や学術論文として研究成果を公表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名、住所、診察券番号等の対象者を直接特定できる情報を除外し、研究用番号を付して管理します。個人と研究用番号を対応させる表を作成する場合は、院内のアクセス制限された環境で研究責任者が厳重に管理します。研究成果を学会や学術論文等で公表する際も、対象者を特定できる個人情報は使用しません。
利益相反の有無	無
お問い合わせ先	〒730-0844 広島市中区舟入幸町14番11号 地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院 内科 研究責任者：三浦 慎一郎 TEL：082-232-6195（代表）
備考	研究への情報利用を希望されない場合は、上記お問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても診療上の不利益を受けることはありません。ただし、すでに解析が終了している場合や、個人を特定できない形で研究成果が公表済みの場合など、情報を除外できないことがあります。